

# 人流ビッグデータ可視化

data & fact & action

一人の“流れ”を可視化する—

街ゆく人々はどんなことを考えながら歩いているのでしょうか？

一見するとよく分からない人の流れにも、何かの規則性が隠れており、新しい一手を打つためヒントがあるはずです



## Service

人々の行動を、スピーディーに、手に取るように捉えるためのデータインテリジェンスツールです。ただし定型的なツールではなく、“みたいものを可視化する”ことに徹底的にこだわり、クライアント様が具体の根拠を持って次のアクションを起こせるように、伴走しながら構築します。

### 可視化／KPI設計／予測

#### 行動ビッグデータ



カメラ



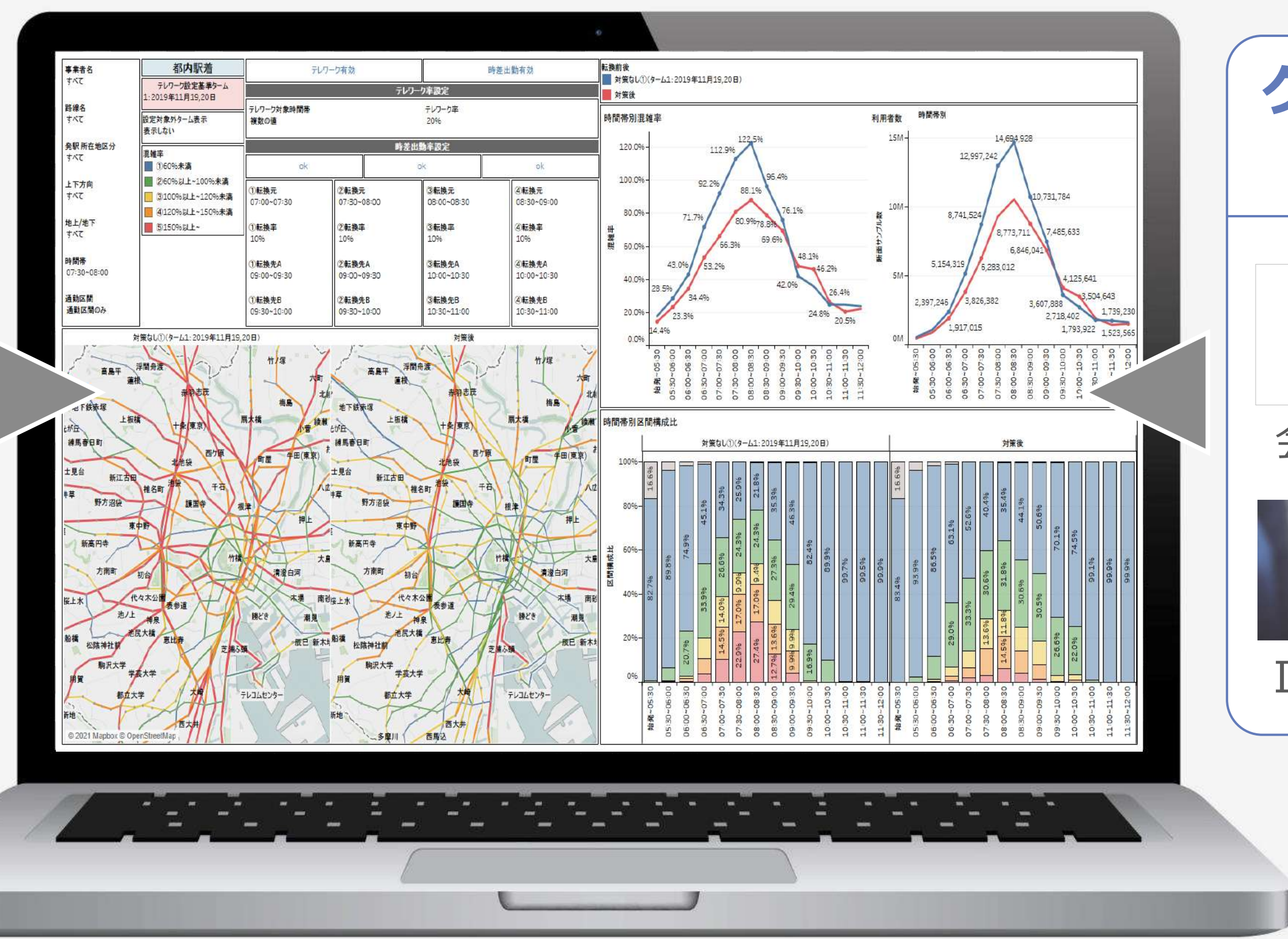
GPS



Wifi



カーナビ



#### クライアント様の保有データ



会員属性



購買情報



ICカード



アプリログ

顧客ニーズの理解  
需要の把握

客観データに  
基づく施策検討

施策の効果計測

# EBPM / Smart-city

まちづくりに関する自治体のEBPM推進やスマートシティの実現を支援

## 都市活動モニタリング

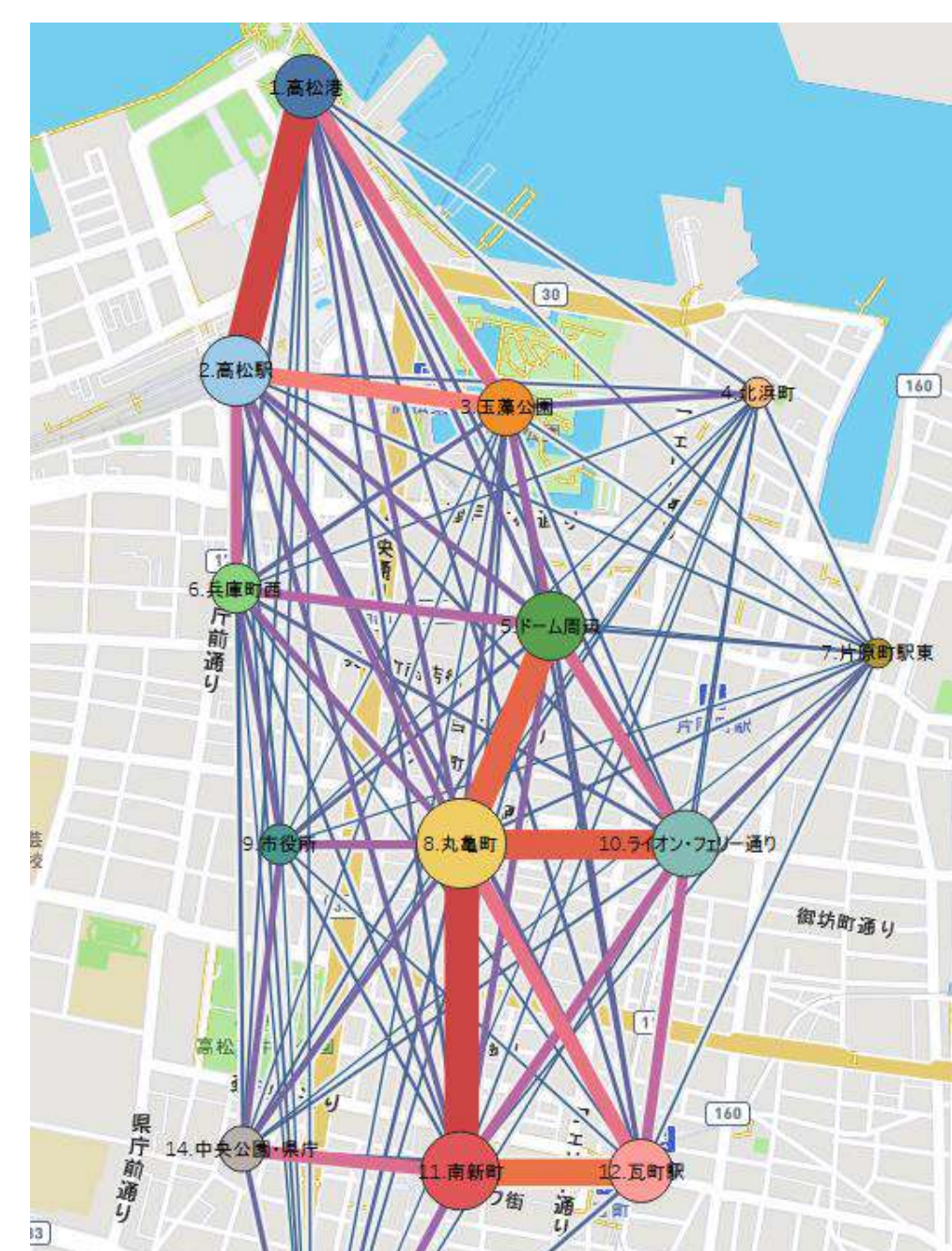
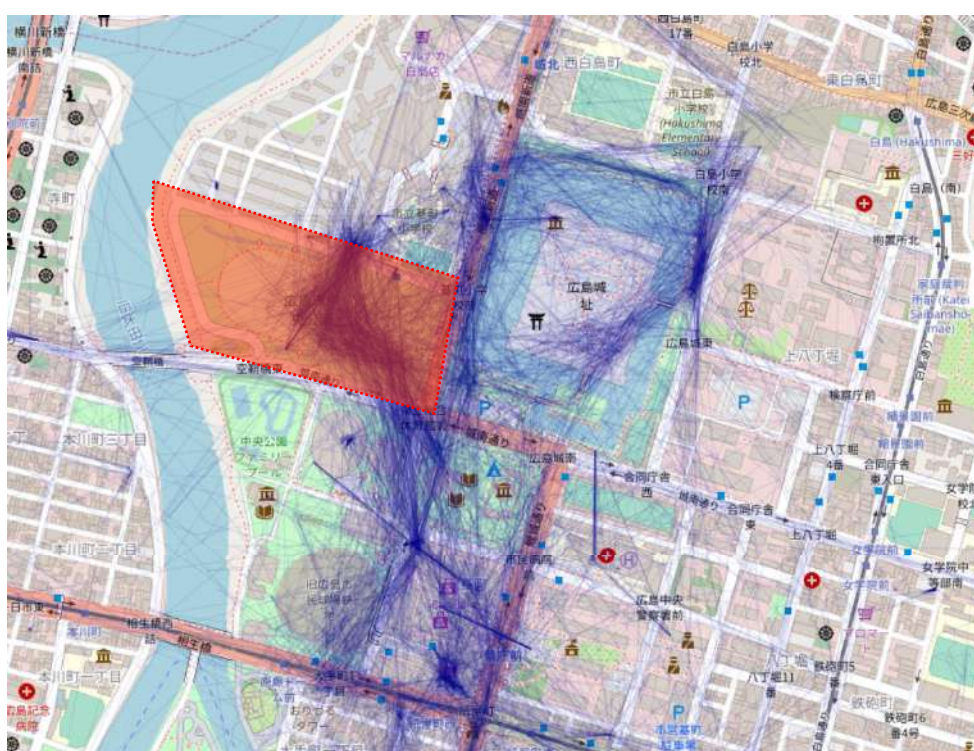
データ取得から、データの意味づけ、アウトプットまで、全体を俯瞰してサポート

### 適切なデータの選定

それぞれ特性が異なるため、分析目的に応じたデータの選定が必要です

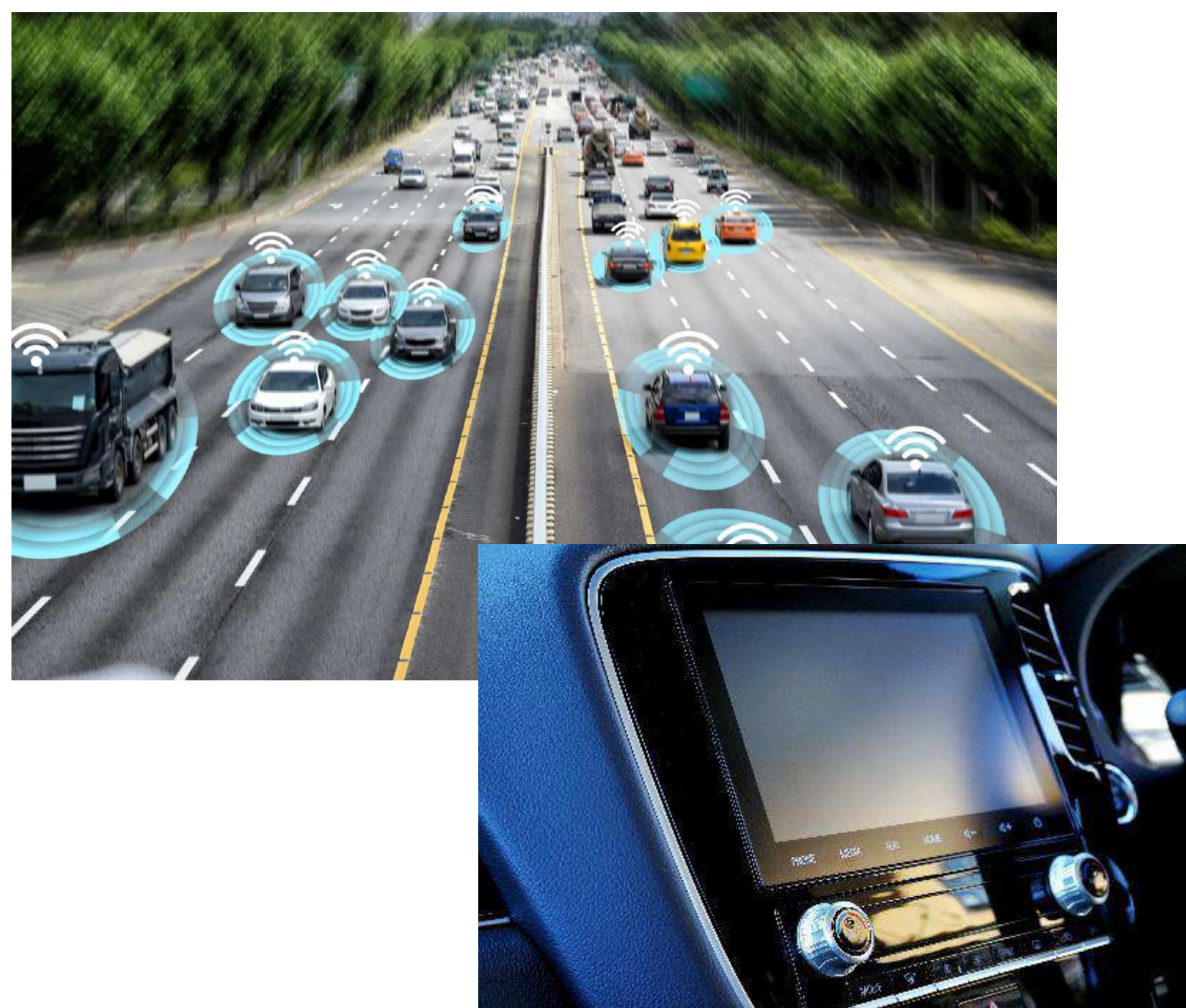


### アウトプット/事例

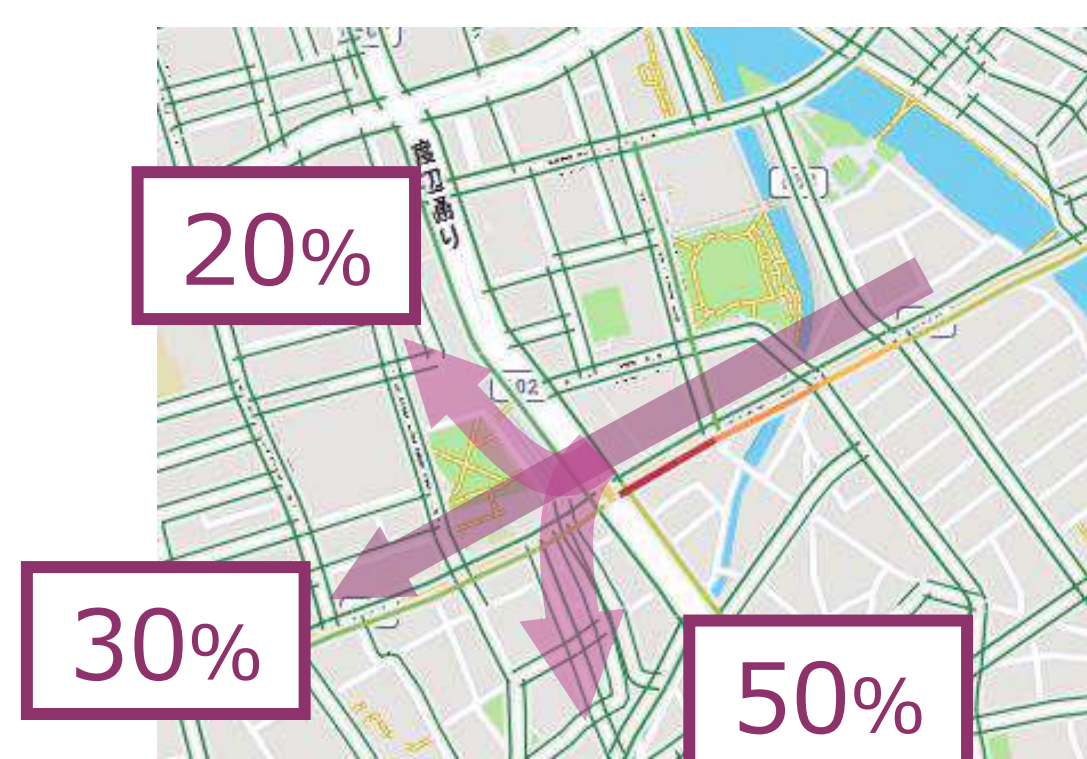


## 道路交通マネジメント

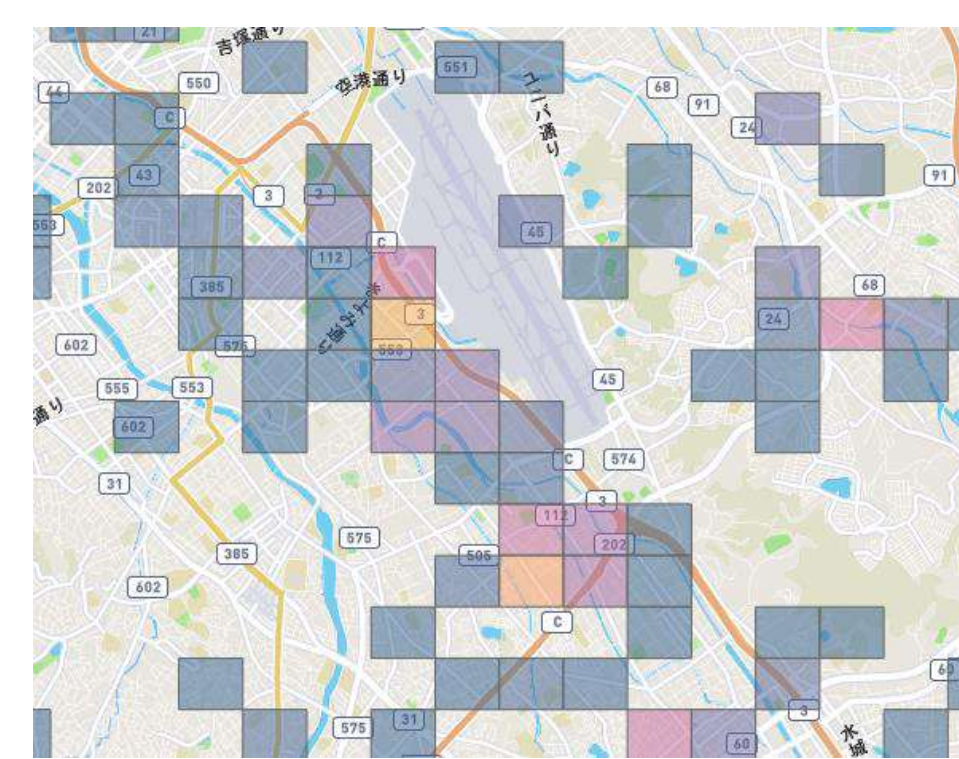
カーナビ等から取得した自動車の走行ビッグデータを基に、交通解析が可能



### Ex.交通流分析



### Ex.起終点分析



### 渋滞対策

渋滞状況と要因を把握し、対策を検討



### 観光活性化

人気ルート特定し、観光振興策を検討



# Mobility Management / MaaS

需要の見える化による新しいモビリティの導入や、公共交通の運営を支援

## 次世代モビリティ導入支援 | OD分析



### 1 検討の基礎となるOD需要の把握

—位置情報データや統計データを組合せてODを推定

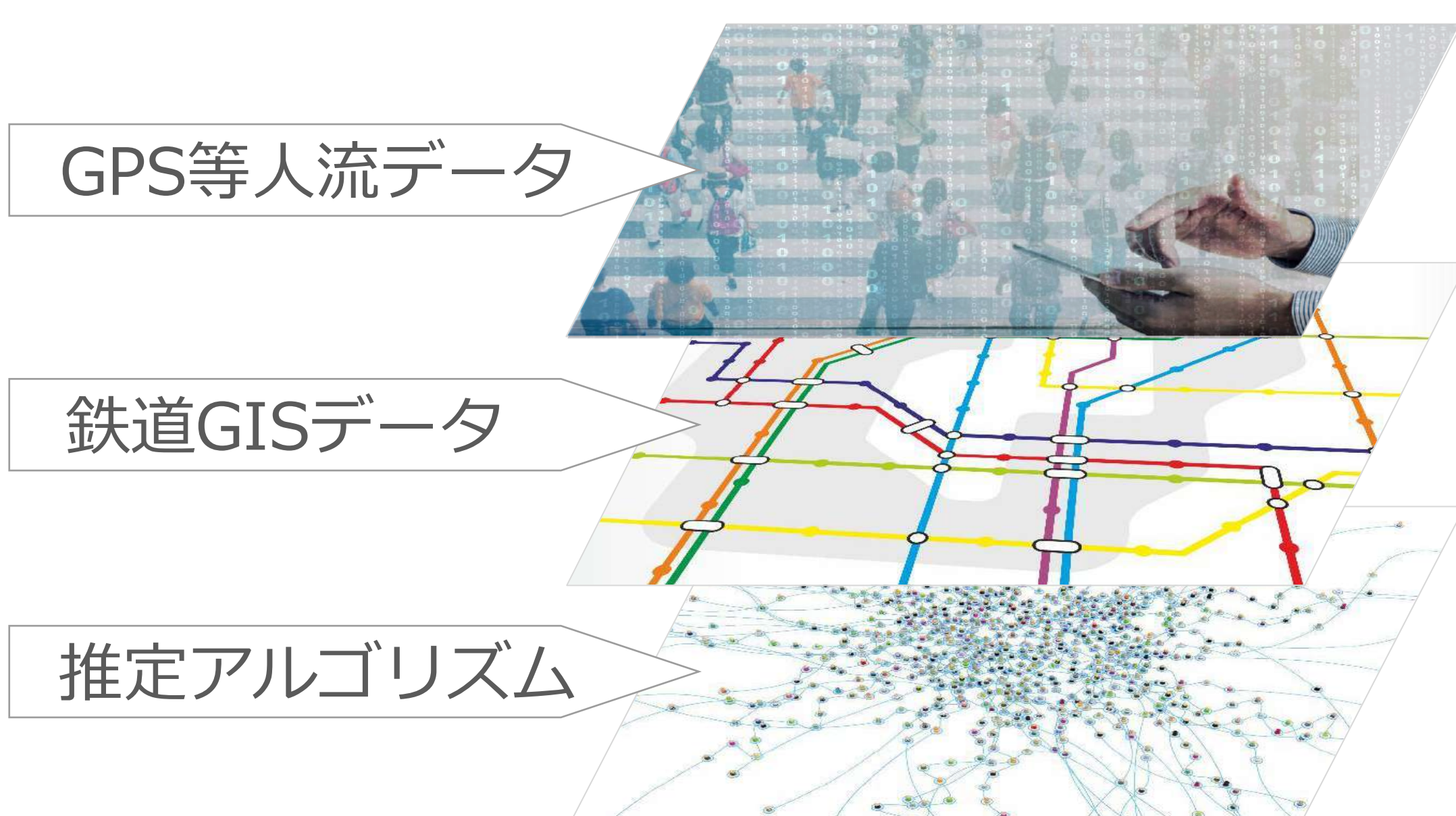
### 2 需要予測とマネジメント

—新しいモビリティを導入する際の**需要予測**、**計画策定**、**運用スキーム**など多面的な検討を支援

—持続的に課題をモニタリングできる**マネジメントツール**を構築

## 鉄道混雑モニタリング

スマートフォン等から得られる人の移動情報を用いて、鉄道の混雑率を推定

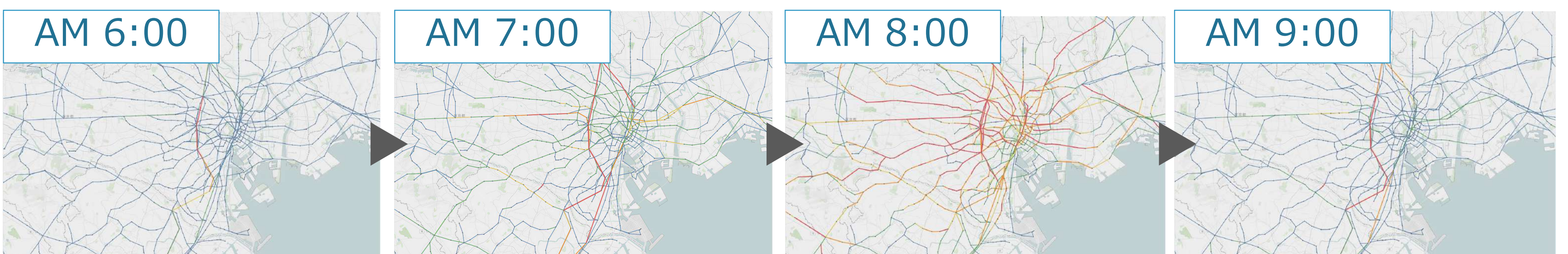


case 1 リモートワークや時差出勤の**根拠をもった目標設定**

case 2 大規模イベント開催時の**ピーク平準化施策**の検討

case 3 MaaS時代の**弾力的な料金形態**の検討、合意形成

### ▼混雑率の時間推移



# モビリティマネジメントサービス

都市交通に関する様々な行動データ、統計データ、地理空間情報等を組み合わせ、可視化やシミュレーションによって都市戦略やモビリティ施策の意志決定をサポートします。

Bigdata



自治体保有データ  
空間データ  
民間データ

Visualization



視覚化ツール

Simulation



解析・予測・最適化

## 歩行者回遊行動

- 行動データを基に、市街地における歩行者数を推定することで、**面的な通行量を把握**できます。
- 施策を実施した際の、**滞在時間や立ち寄り箇所の増加などを定量的に予測**することができます。

例) 市街地における通行量のモニタリング

公共空間を活用したオープンカフェ施策の評価

## 次世代モビリティ / MaaS

- 新しいモビリティを導入する際の**需要予測、計画策定、運用スキーム**など多面的な検討を支援します。
- 持続性を考慮して、データを取得しつつ**需要や課題をモニタリングできるマネジメントツール**を構築します。

例) 郊外部における定額制モビリティの導入

MaaSサービスの制度設計およびプライシング検討

## 都市活動モニタリング

- 多様な交通手段の行動データと、整備が進む3Dモデルを掛け合わせることで、**多様な施策のシミュレーション**が可能です。
- 各自治体様の政策目標に応じた**モニタリング指標を作成し、EBPMを推進**することができます。

例) パンデミック下の都市の活動状況の把握

道路空間再編によるCO2削減効果のモニタリング

# Area Management

人流等の可視化により、プレーヤー間の合意形成とアジャイルなまちづくりを支援

## 歩行者の回遊シミュレーション



### 1 カウント調査不要で通行量を把握できる

—GPS等の行動データをもとに、歩行者数を推定することで、**面的な通行量の把握**が可能に

### 2 効果的な回遊促進策の検討ができる

—過去の行動データから予測モデルを構築することで、施策を実施した際の**滞在時間や立ち寄り箇所の増加を定量的に予測**

## にぎわい施策の効果計測

位置情報を活用することで、まちなか滞在者への情報発信と効果計測が可能に

Ex. オープンスペース利用促進と連動



# Facility Management / Marketing

マーケティング施策の効果計測や効率的な商業ビル運営を支援

## 館内流動の可視化 | マネジメントツール



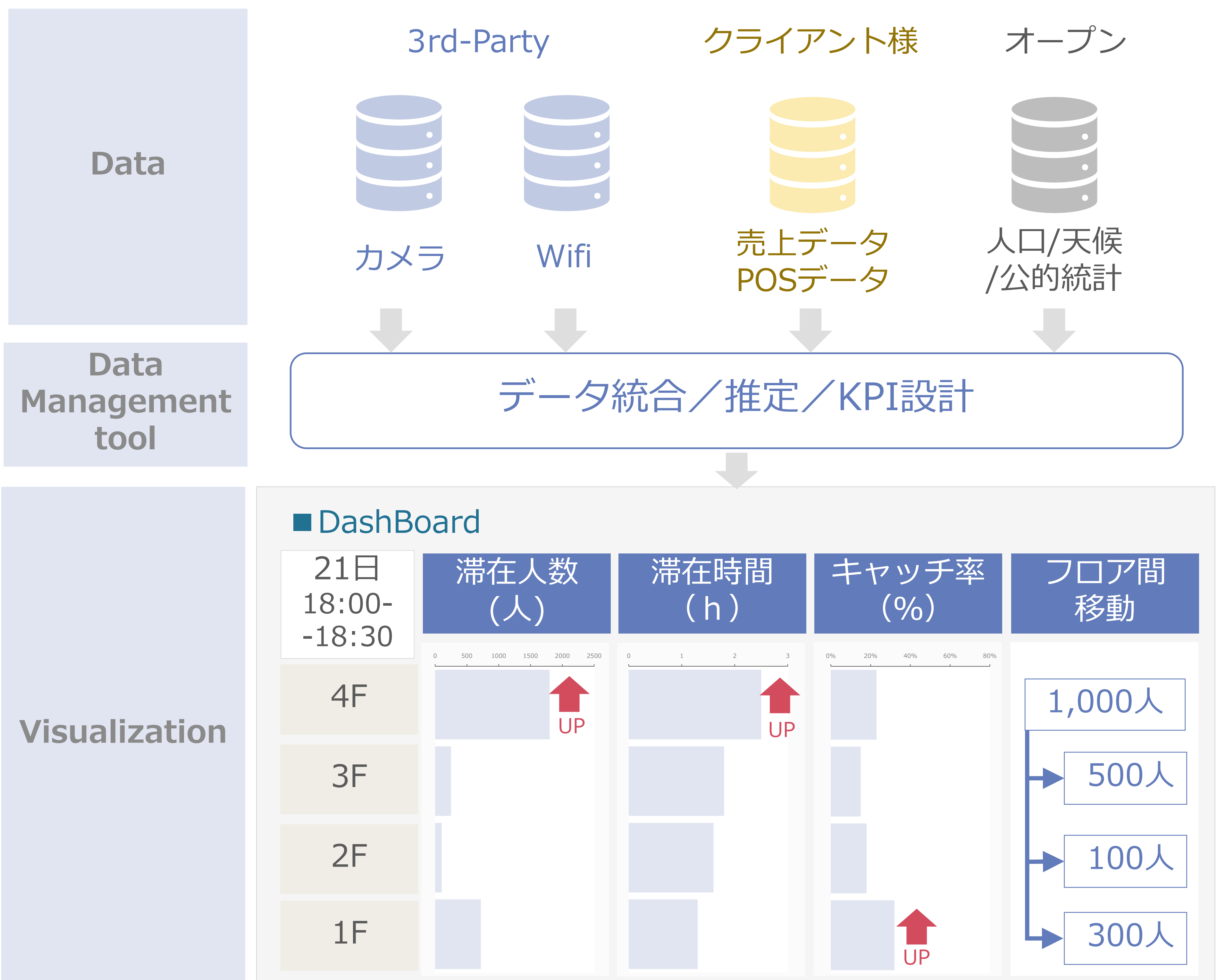
### 1 館内流動の実態を把握

- カメラやセンサーを活用して、フロア内、フロア間の移動を定量的に把握

### 2 人流と売上の関係性を分析

- 関係者で課題認識を共有
- 売上UPにつながる効果的な施策を導出

### マネジメントツール構成



## 株式会社 福山コンサルタント

〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14神田平成ビル 担当者：中谷  
([nakaya@fukuyamaconsul.co.jp](mailto:nakaya@fukuyamaconsul.co.jp))

TEL 03-5296-9400